

2010年10月13日

サッポロビール株式会社  
課税移出(引取)数量報告<2010年・第三四半期分>

サッポロ(株)広報室

下記の通りご連絡申し上げますので、よろしく御取計ください。

単位:KL、千函、%

<課税移出>		本年引ッル	本年大瓶換算	前年比	前年引ッル	前年大瓶換算
ビール	国産	282,911	22,347	96.6	292,825	23,130
	輸入	0	0	-	1,808	143
	小計	282,911	22,347	96.0	294,632	23,273
発泡酒	国産	21,556	1,703	69.1	31,175	2,462
	輸入	0	0	-	0	0
	小計	21,556	1,703	69.1	31,175	2,462
新ジャンル		202,445	15,991	113.5	178,297	14,083
総計(+ +)		506,912	40,040	100.6	504,104	39,819

\*国産は課税移出、輸入は課税引取り。大瓶換算は1函=12.66%

\*前年比は1函単位の実数から算出しているため、千函・万函単位の本表の表示数からの逆算とは異なることがある。

\*全ての数は表示の1桁下を四捨五入して算出。

<ブランド別販売状況>

単位:万函、%

	<累計>		
	本年函数	前年比	前年函数
黒ラベル	1,350	94.1	1,434
エビス計	760	105.5	721
発泡酒	178	72.5	246
麦とホップ	1,031	126.3	816

<第三四半期のトピックス:数字は販売数字>

市場動向: ビールは、前年比約97%、発泡酒は同約83%、新ジャンルは、同約111%と推定されます。

ビール・発泡酒・新ジャンル合計の総需要は、前年比約98%と前年を下回った模様です。

当社全般: ビールは、エビスブランドが前年比105.5%と好調でしたが、96.4%と総需要並みだった模様です。

発泡酒は、72.5%と前年を下回りました。

新ジャンルは、**麦とホップ**が前年比126.3%と前年を大きく上回り、

また新商品の**クリーミーホワイト**の好調を受け、前年比114.3%と総需要を上回った模様です。

ビール・発泡酒・新ジャンル合計は、101.2%となり、総需要を上まわった模様です。

(単月では、6,7,8,9月と4ヶ月連続前年越えです)

<9月のトピックス:数字は販売数字>

当社全般: ビール・発泡酒・新ジャンルの合計は、前年比114%と好調でした。

ビールは、前年を下回りました。

発泡酒は、前年を下回りました。

新ジャンルは、**麦とホップ**が129%と好調を維持し、**クリーミーホワイト**の発売もあり前年を大きく上回る153%でした。

黒ラベル: 前年を下回りましたが、家庭用が好調で

**缶**は103%と8月、9月と2ヶ月連続で前年を超えました。

エビス: エビスブランド合計は、前年比123%と前年を大きく上回りました。

麦とホップ: 単月で約118万函(前年比128.7%)でした。

新ジャンル計の課税出荷数量は以下のとおりです。

当月課税移出数量(国産)「27,741KL 2,191千函」です。

以上